

SEKISUI ステンレスつっぱり式洗濯機ラック DTSR-50・60 取扱説明書

このたびは、セキスイステンレスつっぱり式洗濯機ラックをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用に際しましては、**【注意】**事項をお守りいただき、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。この「取扱説明書」は、大切に保管してください。つっぱり

Lot No.

部品表 * 部品の名称と数量をまずご確認ください。

部品名	数量	部品名	数量
①支柱-上	2	⑤圧着板	4
②支柱-下	2	⑥蝶ネジ	2
③フラット棚	DTSR-50 1 DTSR-60 2	⑦ネジ	DTSR-50 4 セット
④L型棚	1	⑧板ナット	DTSR-60 6 セット

組立てかた

⊕ドライバーをご用意ください。

【注意】

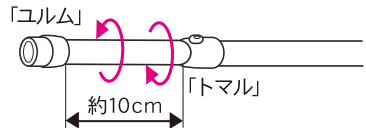
- パイプの端面などで手や足をなでケガしないように注意して組立ててください。(端面に手などを触れないでください。)
- 蝶ネジの先端はキリ状になっていますので、先端で指などをケガされないよう、十分にご確認ください。
- 組立てる際には、手袋を着用してください。

●以下のイラストは、DTSR-50です。DTSR-60の場合は**③フラット棚**が1つ多くなります。

※**⑧板ナット**を**⑦ネジ**からはずしておきます。

1 ③フラット棚、④L型棚の溝に**⑧板ナット**を挿入し**⑦ネジ**を軽くネジ止めしてください。

2 ①支柱-上 のマスキングテープをとり、端の成型品を「コルム」の方向にまわしてから引っ張って「細いパイプ」を10cm程引き出し図のように「トマル」の方向にまわして軽くとめます。



3 **1**で**⑦ネジ**をセットした**③フラット棚****④L型棚**を**①支柱-上**に図のように挿入し、**⑦ネジ**で軽くネジ止めます。※「L型棚」が上になるように入れかえて挿入されても結構です。

4 ②支柱-下 の「圧着調整ネジ」をまわし「圧着調整ネジ」の端を「調整シール」の「取付ライン」にあわせませう。

5 ①支柱-上 に②支柱-下 を奥までしっかりと差込みませう。

6 ⑤圧着板 を①支柱-上、②支柱-下 にパチッと奥まで確実に差込みませう。

取付けかた ※**⑤圧着板**は幅の狭い方が前になるよう設置ませう。

7 ①支柱-上 の「細いパイプ」を「コルム」の方向にまわしてから、天井までいっぱいにおぼして天井面に押しつけながら「トマル」の方向にまわして、しっかりと固定させませう。
※支柱が倒れない程度に仮固定されているか確認させませう。

8 「支柱」にねじれ・傾きがないことを確認し、**⑥蝶ネジ**で**①支柱-上**の「細いパイプ」を確実に固定させませう。

※ネジ止めは少しかた目の設計ですので、強くまわし、確実にネジ止めさせませう。

9 このままでは取付け強度が不十分ですので**②支柱-下**の「パイプ」が回転しない様に片手で「太いパイプ」を持って、片手で「圧着調整ネジ」を「強」の方向にまわし、バネの力で天井と床にしっかりと固定させませう。
※取付け強度が弱いと倒れる場合がありますので十分にご確認させませう。

※圧着調整は、調整シールのストップ線までにしませう。ストップ線をこえた時は、最初から取付け直しさせませう。

10 上下の「棚」の高さをご使用になる高さに合わせて、「ネジ」でしっかりと固定させませう。

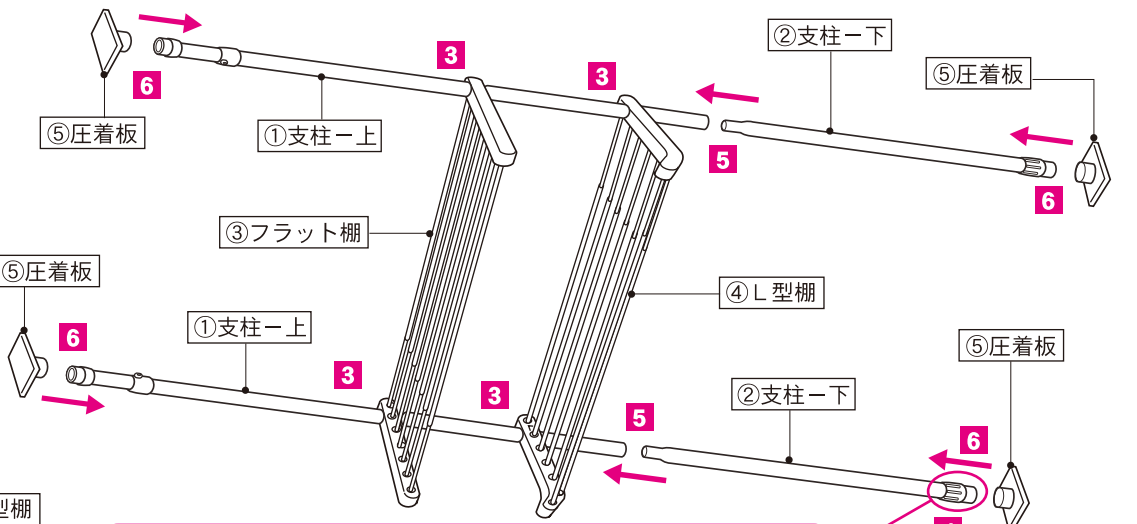
【注意】

- ご使用前に必ず完成図通りに組立てられているか確認し、各部を点検してからご使用させませう。ご使用中に異状に気づいた場合は、ご使用にならないで下記「お客さま相談室」までお問い合わせさせませう。
- 本製品は、洗濯機の周りで使用する物をのせる収納ラックですので、他の用途にはご使用にならないでさせませう。
- 製品にぶらさがったり、引っ張ったり、乗ったりしないでさせませう。落下や転倒によりケガをしたり、物を破損する恐れがあります。(特にお子さまにご注意させませう。)
- ストーブなど火気のそばでは使用しないでさせませう。
- 取付け2~3日後に、しっかりと取付けられているか確認し、弱い時は、圧着調整ネジを「強」の方向に回して取付け強度をアップさせませう。また、定期的にはパイプを引っ張って、取付け強度を確認させませう。
- 長期の使用により、成型品にひび割れ等の劣化が生じた場合は、強度が不足して危険ですので、ご使用にならないでさせませう。また、パイプにステンレス箔のめくれや割れが発生した場合は、大変危険ですので、直ちに使用を中止させませう。
- のせられる重さは、各棚約5kgまで、全体で約10kgまでです。全体にバランス良くのせてさせませう。また、棚幅の調整幅は約96cmまでです。この範囲内でご使用させませう。
- のせられる重さは、取付け高さ・取付け幅・壁面の状態・取付け方によって低くなる場合がありますのでご注意させませう。
- 万一に備え、貴重品やこわれやすい物はのせないでさせませう。
- 本製品は天井と床に圧着固定させませうので、プラスチック製の床や天井の場合、材質によっては、圧着面についているゴムの内容物の析出や移行により、変色や変質を起こす場合がありますので、取付け2~3日後に取付け面をご確認させませう。変色や変質がみられる場合は、あて板をして圧着固定させませう。尚、取り外した後に、天井と床の材質によっては、変色や跡形が残る場合がありますのでご了承ください。

【取付け前の注意】

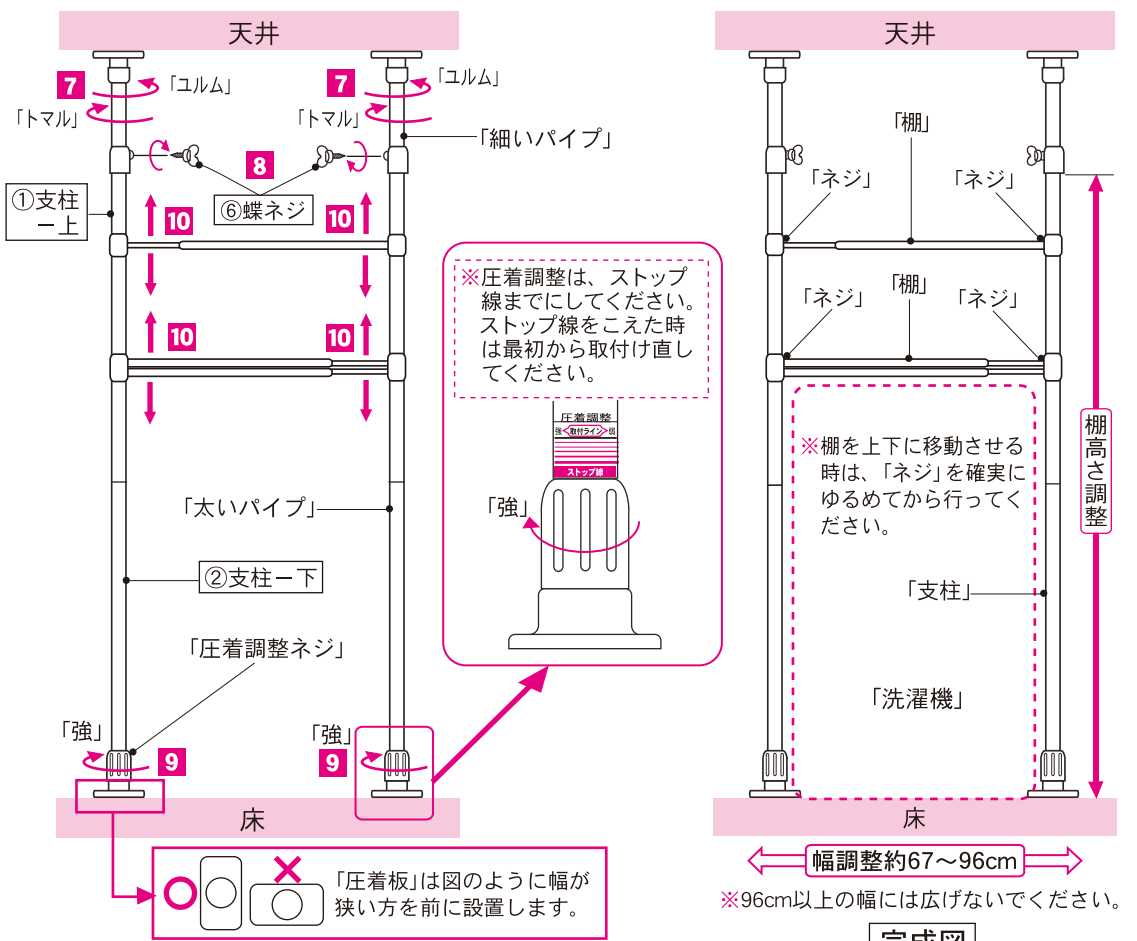
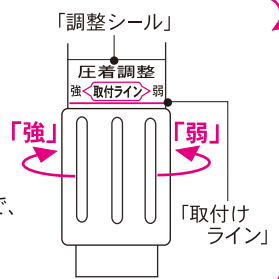
- ポールは、天井と床にバネで圧着取付けさせませうので、取付ける天井面は、コンクリートや梁(横桟)などしっかりした場所をお選びさせませう。
- ボードなど柔らかい材質面の場合には、天井が破損する恐れがありますので、必ず桟のある位置に取付けさせませう。
- 和室の天井は、破損したり、変形して止まらない場合がありますので、取付けしないでさせませう。
- 傾斜した天井・床には取付けしないでさせませう。
- 防水パンなどをまたいで段差のある設置の場合は、設置面が水平であることを確認して設置させませう。
- 天井と床の間が、取付範囲の200cm~275cmであることを確認させませう。
- 傾斜した天井・床には取付けしないでさせませう。
- 組立てや取付けは、お二人でしていただくとう容易におこなえませう。

11 最後に、取付け強度が十分か、「支柱」が前後・左右に傾いていないか上下の「棚」が平行に取付けられているか確認後、ご使用させませう。



※圧着調整ネジは……

- ①「弱」の方向にまわし過ぎると、からまわりする構造になっています。からまわりするようであれば、圧着調整ネジを引っ張りながら「強」の方向にまわせば、からまわりは解消させませう。
- ②「強」の方向にまわし過ぎると抜けますので、抜けた場合は、「弱」の方向にまわしてネジ込んでさせませう。



完成図

【ステンレス製品のご使用に際してのお願い】

- パイプにはオールステンレスパイプと鋼管にステンレス箔を巻いたステンレス巻きスチールパイプを使用しています。
- ステンレスは鉄にくらべ、サビにくい金属ですが使用条件や環境によってはサビを発生させることがあります。
- サビの原因は主に潮風に含まれている塩分、大気中に浮遊している鉄粉や有害ガスなどでこれらの異物が付着し、もらいサビをおこします。いつまでも美しくご使用いただくために時々、パイプを目で確かめ、早めに異物をおふきとりさせませう。
- 手入れの方法
 - ①軽い汚れは水ぶきをしませう。
 - ②とれにくい場合は中性洗剤かベンジンなどでふいた後、よく水ぶきをしませう。
 - ③点状のサビがみられる時は、中性洗剤や目のこまかいキッチン用クレンザーなどを布につけて軽くこすりつけた後、よく水ぶきをしませう。

品質表示

本体……ステンレスパイプ・ステンレス巻きスチールパイプ
成型部品……ABS樹脂・ポリプロピレン樹脂/ゴム……EVA樹脂/バネ・ネジ類……鉄(メッキ)

お問い合わせ先

製品は厳正な品質管理を行っておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが「お客さま相談室」までご連絡させていただきますようお願い申し上げます。

積水樹脂株式会社「お客さま相談室」 0120-808032

(土、日、祝日は休日ですのでお問い合わせは平日(9:00~12:00・13:00~17:00)にお願い致します。)



インターネット・ホームページ・アドレスナンバー
http://www.sekisuiresin.co.jp/ (製品情報, 生活製品内)
MADE IN CHINA

【ご注意】

- 製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。